

「国際フェア2013」今年も盛大に開催!

11月2日(土)、3日(日)に埼玉県のNGOの祭典「国際フェア2013」を、さいたま新都心けやきひろばで開催しました。「コープみらいフェスタ2013」など3イベント(さいたまスーパー・アリーナ内)と連携し、2日間で、のべ12万人の方々にご来場いただき、会場は大変な熱気に包まれました。

県内の国際交流・国際協力に関わる69団体が参加し、海外協力団体や在住外国人支援団体などの活動紹介、エジプト、インド、ロシア、韓国など世界の料理や物産の販売が行われました。また、埼玉県を代表するB級グルメや東北のなみえ焼きそばなどの屋台も出展し、会場を盛り上げてくれました。

ステージでは、タイ、インドネシア、ロシアの民族舞踊などの公演があり、華麗な衣装と踊りなどを披露し、大いに観客を楽しませました。

当協会のブースでは、民族衣装の試着が来場者に大変好評でした。また、6名のボランティアの方にブース運営などのご協力をいただきました。



Happy!!



世界のWAO!

Lucky!!

世界各国の文化や習慣の違いを楽しむこのコーナー。

今回のテーマは…

縁起がいいこと！



日本では、“四つ葉のクローバーを見つけると幸せになれる”とか、“節分にその年の恵方を向いて太巻きを食べると縁起がいい”などと言われていますよね。他の国ではどうなのでしょう？



ペルー

ペルーでは黄色がラッキーカラー。大晦日には黄色の下着に履き替えます。新年の少し前に履き替えると運気も変わると信じられています。

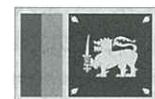
それと、ペルーのアマゾンに生息しているHuayruro(ワイルード)という木の実を身に着けると幸運を呼び寄してくれるという言い伝えがあります。(H.S)



マリ

眠っている時に空を飛んでいる夢を見たら、その人は将来成功すると言われています。

それと、飛んでいる鳩のフンが自分に落ちたら、これもラッキー！私も一度やられました！日本でも“運がつく”って言いますよね。マリでも同じかな…？(K.Z)



スリランカ

試験や面接を受ける前に妊婦さんを見かけるとラッキーと言われています。お正月(スリランカでは4月12日～14日あたり)には、部屋の真ん中で鍋に入れたココナツミルクを沸かします。沸騰したココナツミルクがふきこぼれたら、その年の幸運を祈ります。スリランカの人は占いを信じるので、占い師のアドバイスをよく聞きます。(S.S)



ハンガリー

ハンガリーの通貨フォントの硬貨を拾うとラッキー！

それと、豚はお正月のラッキーアイテム！豚は土を前の方向に掘り起こすので、来年の幸福を近づけてくれると言われています。大晦日の鐘が鳴ると、ポークのソーセージやウインナー、ハムなどを食べます。(G.I)



サウジアラビア

縁起がいいこと！？そんなものはないです。イスラム教の教え「コーラン」をきちんと守つて生活していればみんな幸せになります！(A.A)